



平成30年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月11日

上場会社名 株式会社進和 上場取引所 東・名
 コード番号 7607 URL http://www.shinwa-jpn.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)根本哲夫
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)吉田礎久 (TEL) (052) 796-2533
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第1四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第1四半期	11,181	△3.4	620	△7.3	609	△13.8	422	△4.5
29年8月期第1四半期	11,573	0.5	669	3.4	707	5.9	442	0.6

(注) 包括利益 30年8月期第1四半期 578百万円(△12.8%) 29年8月期第1四半期 663百万円(58.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第1四半期	32.78	—
29年8月期第1四半期	34.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第1四半期	37,945	21,839	57.3
29年8月期	35,980	21,490	59.5

(参考) 自己資本 30年8月期第1四半期 21,754百万円 29年8月期 21,408百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	27.00	—	31.00	58.00
30年8月期	—	—	—	—	—
30年8月期(予想)	—	31.00	—	31.00	62.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,800	8.3	1,971	8.8	2,022	12.0	1,362	14.7	105.58
通期	55,000	7.0	3,850	5.3	3,950	8.5	2,650	6.2	205.42

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年8月期1Q	14,415,319株	29年8月期	14,415,319株
30年8月期1Q	1,515,238株	29年8月期	1,514,981株
30年8月期1Q	12,900,240株	29年8月期1Q	12,900,827株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復、設備投資の増加に加え、雇用・所得環境の改善が続くなど、緩やかな回復基調が続きました。一方、海外においては、米国の政策運営、北朝鮮問題などの不安要素があるものの、総じて緩やかな回復基調となりました。

当社グループの主要ユーザーである自動車業界は、既存設備の合理化、効率化に対する設備投資が堅調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、111億81百万円（前年同期比3.4%減）、また、経常利益につきましては、6億9百万円（前年同期比13.8%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億22百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より「その他」の区分を追加しております。「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでおります。

①日本

非連結子会社であった(株)アイシンについて重要性が増したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。主に日系自動車メーカー・同部品メーカー向けの溶接設備の売上や次期基幹ロケットタンク治具の売上を計上したものの、前年同期に計上したような大きな設備案件の売上がなかったことなどから、売上高は90億65百万円（前年同期比1.9%減）、セグメント利益につきましては5億65百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

②米国

主に日系自動車メーカー向け溶接機の売上を計上したものの、前年同期に計上した新車種生産ライン溶接設備などの大きな設備案件の売上がなかったことなどから、売上高は8億21百万円（前年同期比38.0%減）、セグメント利益は15百万円（前年同期比34.6%減）となりました。

③東南アジア

主に日系自動車メーカー向け生産設備の売上が増加したものの、前年同期に計上したような大きな設備案件の売上がなかったことなどから、売上高は6億4百万円（前年同期比7.3%減）、セグメント利益は38百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

④中国

主に機械メーカー向け射出成形機部品の売上の増加などにより、売上高は3億77百万円（前年同期比4.6%増）、セグメント利益は29百万円（前年同期は3百万円のセグメント損失）となりました。

⑤その他

非連結子会社であったSHINWATEC LIMITED（イギリス）について重要性が増したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。主に日系電機メーカー向けの拡管機の売上を計上したことから、売上高は3億13百万円、セグメント利益は16百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、379億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億65百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ20億58百万円増加し、315億79百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が16億93百万円減少しましたが、現金及び預金が17億75百万円、棚卸資産が11億55百万円、電子記録債権2億67百万円、前渡金の増加等により流動資産のその他が5億53百万円増加したことによるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、63億66百万円となりました。これは主に、投資有価証券が1億43百万円増加しましたが、有形固定資産が2億15百万円減少したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ16億55百万円増加し、154億28百万円となりました。これは主に、未払法人税等が2億86百万円、流動負債の引当金が1億76百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が14億37百万円、未払費用の増加等により流動負債のその他が6億81百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ38百万円減少し、6億77百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ3億49百万円増加し、218億39百万円となりました。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の59.5%から2.2ポイント低下し57.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年8月期の連結業績予想につきましては、平成29年10月12日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、平成29年11月16日開催の第67回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、打ち切り支給額の未払分116,400千円を固定負債の「その他」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,259,971	13,035,300
受取手形及び売掛金	12,198,763	10,504,877
電子記録債権	2,219,376	2,487,101
商品及び製品	1,716,537	2,385,998
仕掛品	856,499	1,316,868
原材料及び貯蔵品	338,050	363,484
その他	934,356	1,488,221
貸倒引当金	△2,249	△2,275
流動資産合計	29,521,306	31,579,575
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,492,835	1,470,334
その他(純額)	2,826,514	2,633,082
有形固定資産合計	4,319,349	4,103,416
無形固定資産		
	145,058	137,773
投資その他の資産		
投資有価証券	1,785,705	1,929,129
その他	280,093	267,887
貸倒引当金	△71,485	△71,861
投資その他の資産合計	1,994,313	2,125,154
固定資産合計	6,458,721	6,366,344
資産合計	35,980,027	37,945,920
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,539,772	12,977,281
未払法人税等	596,774	310,725
引当金	249,143	72,163
その他	1,386,765	2,068,143
流動負債合計	13,772,456	15,428,314
固定負債		
引当金	177,270	5,335
退職給付に係る負債	16,203	16,969
その他	523,483	655,664
固定負債合計	716,957	677,968
負債合計	14,489,413	16,106,283

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,106	951,106
資本剰余金	996,851	996,851
利益剰余金	20,618,396	20,937,732
自己株式	△1,138,360	△1,138,984
株主資本合計	21,427,994	21,746,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	253,310	357,976
繰延ヘッジ損益	4	-
土地再評価差額金	△512,650	△640,607
為替換算調整勘定	239,836	290,478
その他の包括利益累計額合計	△19,499	7,847
非支配株主持分	82,118	85,083
純資産合計	21,490,613	21,839,637
負債純資産合計	35,980,027	37,945,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)
売上高	11,573,753	11,181,437
売上原価	9,768,840	9,324,660
売上総利益	1,804,912	1,856,776
販売費及び一般管理費	1,135,203	1,236,019
営業利益	669,708	620,756
営業外収益		
受取利息	1,710	1,890
受取配当金	13,238	3,238
受取賃貸料	6,671	9,165
受取保険金	3,951	-
為替差益	9,511	-
その他	9,259	6,980
営業外収益合計	44,343	21,275
営業外費用		
為替差損	-	27,368
支払手数料	2,986	3,204
支払補償費	3,024	-
その他	922	1,627
営業外費用合計	6,933	32,200
経常利益	707,118	609,831
特別利益		
固定資産売却益	-	37,294
特別利益合計	-	37,294
特別損失		
固定資産除売却損	117	640
減損損失	59,538	-
特別損失合計	59,656	640
税金等調整前四半期純利益	647,461	646,485
法人税、住民税及び事業税	249,969	311,610
法人税等調整額	△45,520	△88,550
法人税等合計	204,448	223,060
四半期純利益	443,012	423,425
非支配株主に帰属する四半期純利益	259	598
親会社株主に帰属する四半期純利益	442,753	422,827

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	443,012	423,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,827	104,665
繰延ヘッジ損益	1,898	△4
為替換算調整勘定	169,249	50,642
その他の包括利益合計	220,975	155,304
四半期包括利益	663,987	578,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	665,333	575,763
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,345	2,965

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年9月1日 至 平成28年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				合計 (千円)
	日本 (千円)	米国 (千円)	東南アジア (千円)	中国 (千円)	
売上高					
外部顧客への売上高	9,236,706	1,323,993	652,113	360,939	11,573,753
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,634,970	76,479	24,852	41,284	1,777,586
計	10,871,676	1,400,472	676,966	402,223	13,351,340
セグメント利益 又は損失(△)	589,683	23,537	42,989	△3,624	652,586

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	652,586
セグメント間取引消去	37,544
未実現利益の調整	△20,422
四半期連結損益計算書の営業利益	669,708

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、東京営業部移転に伴う減損損失を59,538千円計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年9月1日 至 平成29年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) (千円)	合計 (千円)
	日本 (千円)	米国 (千円)	東南アジア (千円)	中国 (千円)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,065,141	821,138	604,438	377,601	10,868,320	313,116	11,181,437
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,041,233	94,745	10,629	158,871	1,305,479	10,293	1,315,772
計	10,106,375	915,883	615,068	536,473	12,173,800	323,409	12,497,210
セグメント利益	565,039	15,393	38,040	29,232	647,706	16,040	663,746

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
 (差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	663,746
セグメント間取引消去	6,069
未実現利益の調整	△49,059
四半期連結損益計算書の営業利益	620,756